

母子家庭、父子家庭、寡婦に

これは助かるわ!

ヘルパー派遣 （家庭生活支援員） を派遣 します



沖縄県母子寡婦福祉連合会では、沖縄県から委託を受けて、母子家庭、父子家庭、寡婦の方を対象にヘルパー派遣事業を行っています。登録された経験豊かなヘルパー（家庭生活支援員）を派遣し、一時的な保育や日常生活のお手伝い等を行っています。



こんなとき、
ご利用下さい。

	母子家庭の母、父子家庭の父や、児童の一時的なケガや病気	
	ひとり暮らしの寡婦、又は寡婦と同居している父母の一時的なケガや病気	
	母子家庭の母、父子家庭の父の自立促進に必要な技能習得のための通学や就職活動など（一時的なものに限る）	
	冠婚葬祭、父母の出張、子の学校等の公的行事への参加など	
	その他、一時的に援助を必要とする状況になったとき	

がんばるあなたを応援します!!

お問い合わせ先

公益社団法人 沖縄県母子寡婦福祉連合会
〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター（東棟3階）
TEL.098-887-4099 FAX.098-887-4091
<http://www.okiboren.jp/>





生活援助・子育て支援の内容

生活援助	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの世話（簡単な身体介助） ・住居の掃除 ・医療機関等との連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の世話 ・日用品の買い物 ・その他一時的な生活援助
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の保育 ・技能習得のための通学や就職活動の際の保育サービス ・病後児保育、医療機関等との連絡 ・その他一時的な子育て支援 	

注意事項

◎申請にあたって

- ①本事業を利用希望される方は、事前に登録が必要です。お住まいの市町村の児童福祉担当課等へ「母子家庭等日常生活支援申請書」を提出してください。
- ②申請書提出の際は下記の書類を添付してください。
 - ・母子家庭、父子家庭又は寡婦であることを証明する書類（児童扶養手当証書、母子医療証、住民票等の写し）
 - ・所得と課税の状況がわかるもの（「第2号様式」又は「市町村民税課税証明書」等）
 - ・生活保護世帯の方は、生活保護法による保護受給証明書

◎ご利用にあたって

- ①派遣対象は、一時的に支援を必要とする事由が生じている場合です。継続的に支援契約を結ぶものではありません。派遣回数は原則として年間10回を限度としていますが、状況を判断のうえ対応いたします。
- ②下記の場合は、派遣することができません。
 - ・支援内容が専門的技術を要する場合（重度の障害や病気の方の介護など）で、家庭生活支援員では対応困難と判断されるとき。
 - ・緊急時や、家庭生活支援員の都合がつかない場合（当日の派遣はできません）
 - ・派遣が、一時的な事由でない場合。

利用料金

利用世帯の区分	利用者の負担額（1時間あたり）	
	子育て支援	生活援助
生活保護世帯	0円	0円
市町村民税非課税世帯	0円	0円
児童扶養手当支給水準の世帯	70円	150円
前記以外の世帯	150円	300円

※子育て支援については

- ① 2時間を基本単位とすることから、最低でも2時間分の利用者負担となります。
- ② 宿泊した場合の負担額は8時間とし、児童1人の場合の負担額に0.5を乗じて得た額となります。
- ③ 児童数に応じた負担額となり、2人以上の児童1人につき児童1人の場合の負担額に0.5を乗じて得た額が加算されます。